



きらやか銀行



2027年5月7日で
きらやか銀行は20周年を迎えます

2026年9月30日

各位

山形県山形市旅籠町三丁目2番3号
株式会社 きらやか銀行

SBI グループとの共同ファンド設立および子会社の事業目的変更に関するお知らせ

株式会社きらやか銀行（本店 山形県山形市 頭取 西塚 英樹）は、SBI ホールディングス株式会社（本社 東京都港区 代表取締役会長兼社長 北尾 吉孝）の連結子会社である SBI 地域活性化支援株式会社（本社 東京都港区 代表取締役 後藤 健）と共同で、地域の後継者不在等により事業承継に課題を抱える企業や新たな成長・発展を目指す企業を支援・育成するための地元企業向けファンド「きらやか SBI 地域未来ファンド」（正式名称：きらやか SBI 地域未来投資事業有限責任組合、以下「本ファンド」）を設立します。また、本ファンド設立に際し、当行コンサルティング子会社である「きらやかコンサルティング&パートナーズ株式会社」（本社 山形県山形市 代表取締役 原 義則、以下「KCP」）を投資専門会社（銀行法特定子会社）へ事業転換を行いますので、下記の通りあわせてお知らせいたします。

記

1. ファンド設立の目的

当行の営業エリアである山形県内は、創業 100 年を超える老舗企業数が多く、京都府に次いで全国第 2 位の水準にあります。長年積み上げてきた利益蓄積を背景に内部留保が厚く、自社株式の評価額が高くなり、後継者への円滑な株式移転が進まないことや、また、後継者不在等を理由に廃業を検討する企業もあり、事業承継は、当行にとって地域の重点課題の一つと位置付けております。

当行では、株式の集約など多様化する事業承継ニーズに対応すべく、自社株移転方法に係る様々な手法の選択肢の一つとして、本ファンド設立に至りました。

今回、SBI グループの協力を得ることにより、同グループ及び当行が有するリソース・ノウハウを最大限に活かし、地域企業が抱える課題の解決、雇用継続、ひいては地域未来の成長・発展に貢献してまいります。

2. ファンド概要

正式名称	きらやか SBI 地域未来投資事業有限責任組合
ファンド総額	10 億円
設立日	2026 年 10 月 1 日
運営期間	10 年



じもと HOLDINGS





きらやか銀行



2027年5月7日で
きらやか銀行は20周年を迎えます

組合構成員	きらやかコンサルティング&パートナーズ株式会社（無限責任組合員：GP） SBI 地域活性化支援株式会社（無限責任組合員：GP） 株式会社きらやか銀行（有限責任組合員：LP） SBICM 合同会社（有限責任組合員：LP）
業務運営者	きらやかコンサルティング&パートナーズ株式会社 SBI 地域活性化支援株式会社
主な投資対象	当行営業エリアにおける以下の企業の株式、新株予約権、又は新株予約権付社債等を投資対象とする。 ・ 自社株式の評価が高く、円滑な株式承継が困難であることや、後継者不在等、事業承継に課題を抱える中小、中堅企業 ・ 新たな成長、発展を目指す中小・中堅企業など

3. スキーム図



4. 子会社の事業目的変更について

当行子会社の KCP は 2017 年 1 月 1 日よりコンサルティング子会社として活動しておりましたが、本ファンドの運営管理を含む投資業務に特化すべく、事業目的の変更を行い、銀行法で定める投資専門会社（特定子会社）へ移行いたします。本取組により、銀行法で制限される 5%を超える議決権の保有が可能となり、事業承継に課題を抱える企業やスタートアップ企業などへの資本性部分の支援を実施してまいります。

以上

じもとグループは
SDGsに賛同しています



本件に関するお問合せ先
地域デザイン部 五十嵐・鈴木（陵）
電話番号 023-628-3822

